

ソフトウェアライセンス管理プラットフォーム選定時の5大ポイント



理想的なソフトウェアライセンス管理ソリューションがあれば、経営効率の向上、収益機会の獲得、ビジネスインサイトの獲得、顧客満足度の改善が促進されます。

適切なライセンス管理ツールを選定するとき、どのような特徴と機能を最優先すればよいのでしょうか?ここでは、ソフトウェアライセンス管理プラットフォームを選定するときに求めるべき5大ポイントを紹介します。

1. ビジネスとともに成長するプラットフォームであること

ダイナミックで競争の激しい市場でおくれをとらないためには、進化する新たなビジネスニーズにこたえうる柔軟なソフトウェアライセンス管理プラットフォームが必要です。現行のライセンス管理プラットフォームで、短期間に、容易に、かつ大規模に、あらゆる種類のビジネスモデルが展開できているかどうかをお確かめください。

2. 現行のシステムに統合できるプラットフォームであること

バックオフィスアプリケーションとの統合によって、ライセンス管理システム全般を自動化できます。統合化されたライセンス管理ソリューションを導入すれば、時間のかかる手動データ入力やヒューマンエラーが減り、ライセンスの生成、付与、更新処理が最適化されます。



3. ライセンス業務が簡単になるプラットフォームであること

新たなツールを探すときには、そのツールで業務が本当に楽になるのかわかる必要があります。複数の製品バリエーションがあっても簡単に管理できるソリューション、そして既存のアプリケーションもサードパーティのアプリケーションもすべて、共通のライセンス管理プラットフォームに一元化できるソリューションを必ずお選びください。



4. クラウドの利点を活かせるプラットフォームであること

クラウドライセンスなら、常にユーザーは最新バージョンのソフトウェアへただちにアクセスできます。ユーザーがセルフサービス方式で操作できるWebベースポータルを備えたライセンス管理プラットフォームをお選びください。そうすれば、いつでもどこでもすべてのユーザーに対してさまざまなサービスが提供できます。



5. ビジネスのリスクを減らせるプラットフォームであること

ユーザーがソフトウェアメーカーの企業価値をどのようにとらえるのかは、そのソフトウェアビジネスの運営に直接影響を与えます。ユーザーにとって、どの製品でも変わらない体験ができること、エラーが起きやすく拡張性のない独自技術に依存しないこと。この2つをかなえたライセンス管理プラットフォームでなければなりません。

> cpl.thalesgroup.com/software-monetization <    

お問い合わせ先 - すべてのオフィスの所在地と連絡先情報につきましては、cpl.thalesgroup.com/ja/software-monetization/contact-us をご覧ください。